

水子貝塚  
公園で

じょうもんじだい じゅうきよないぶ  
縄文時代の住居内部

みずこかいづかこうえん じゅうきよ  
(水子貝塚公園15号住居)

ゆかめんせき 床の面積 : およそ41㎡ (とうざい 東西7.2メートル × なんぼく 南北5.7メートル) 【トイレは外】

6人家族 : お父さん・お母さん・長女(成人)・次女(小児)・三女(小児)・三女(幼児)・赤ちゃんとおス犬



いつでも見学できるヨ!

けんかく



ドングリなどの木の実が主食です。肉や魚・貝も食べました。くだものを使ったお酒も造りました。

お母さんと長女は成人なので耳飾りと両腕に貝の腕輪をしています。お母さんは石製、長女はタカラガイ、次女はハイガイのペンダントをしています。

お父さんは、サメの歯とイノシシの牙のペンダントをしています。犬は、1歳くらいで体長50cmほどのオスです。この住居の下から発見されました。